

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム大垣

作成日: 令和4年9月29日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	年々、重度化が進み、認知症の進行による、歩行の不安定などで転倒リスクや骨折リスクが高いと感じる。居室環境の整備が急務と考える。	全居室、環境の見直し・整備を実施。	椅子や机などの歩行時に捕まれる場所を増やす。転落などのリスクがある場合は、ベット下へ布団を敷くなど、怪我防止に努める。	3ヶ月
2	4	取り組み状況を知って頂くように、進捗状況を何かしらの形でご報告していく。	運営推進会議の資料で、目標達成計画の進捗やホームで実施している自立支援ケアについて、ご報告していく。	2か月に1回、郵送にて資料の送付。ご意見を頂けるように、返信封筒を同封。まずは知って頂けるようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。